

研 究 発 表

— 講演・口演・シンポジウム・示説 —

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西暦)
婦 人 検 診 部				
〔特別講演〕				
ランチョンセミナー「子宮がん検診におけるTACASの有用性」、液状処理細胞診TACAS法の子宮がん一次検診への導入と期待	藏本博行	第52回日臨細胞学会春期大会	福 岡	2011. 5
HPV時代の子宮頸がん検診・細胞診のあり方	藏本博行	第29日臨細胞学会青森県支部総会ならびに学術講演会	青 森	2012. 3
〔一般講演〕				
Genotype-dependent efficacy of a dual PI3K/mTOR inhibitor, NVP-BEZ235, and an mTOR inhibitor, RAD001, in endometrial carcinomas.	Oda, K, Shoji, K, Nakagawa, S, Kashiyama, T, Ikeda, Y, Miyamoto, M, Tanikawa, M, Kuramoto, H, Nishida, M, Hiraike-Wada, O, Yano, T, Kozuma, S, Taketani, Y	2011 ASCO Annual Meeting	U.S.A	2011. 6
子宮がん一次検診における液状処理細胞診TACAS法の有用性	藏本博行、岩見美子、杉本直子、加藤ちづ代、菅原隆、坂野みどり、堀真須子、宮川潤、岡島弘幸、飯田萬一	第52回日臨細胞学会春期大会	福 岡	2011. 5
K-ras発現異常を有する子宮体癌における分子標的治療	樫山智子、織田克利、庄司恵子、中川俊介、池田悠至、前田大地、宮坂亜希、神尊貴裕、清水孝之、谷川通洋、平地修、藏本博行、高澤豊、深山正久、矢野哲、上妻志郎、武谷雄二	第10回日婦がん分子標的研究会	松 江	2011. 7
子宮体癌におけるPI3K-Aky/mTOR経路阻害剤とMAPK経路阻害剤の併用療法による抗腫瘍効果の検討	樫山智子、織田克利、中川俊介、庄司恵子、池田悠至、谷川道洋、細川さつき、藏本博行、平地修、矢野哲、上妻志郎、武谷雄二	第63回日産婦学会総会	大 阪	2011. 8
PI3K-Aky/mTOR経路を標的とした子宮体癌における分子標的治療戦略	庄司恵子、織田克利、中川俊介、池田悠至、樫山智子、谷川道洋、細川さつき、藏本博行、平地修、矢野哲、上妻志郎、武谷雄二	第63回日産婦学会総会	大 阪	2011. 8
液状処理細胞診を用いた子宮がん検診における至適採取器具の検討	藏本博行、坂野みどり、堀真須子、宮川潤、岩見美子、杉本直子、加藤ちづ代、菅原隆、牧野隆浩、飯田萬一	第50回日臨細胞学会秋期大会	東 京	2011.10
子宮頸がん検診における採取器具変更と液状検体細胞診は医用の試行について	杉本直子、岩見美子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、宮川潤、菅原隆、高見眞理子、岡島弘幸、藏本博行、飯田萬一	第46回予防医学技術研究会議	高 崎	2012. 2
精 密 総 合 健 診 部				
運動支援5年後の動脈硬化指標CAVIの変化と身体活動量の関係	小野寺由美子、朽木勤、菊池美也子、他	第52回日本人間ドック学会学術大会	大 阪	2011. 8
循 環 器 病 予 防 部				
血漿アミノ酸濃度の基準範囲の決定についての考察	朽久保修	アミノ酸研究会	東 京	2011. 6
アミノ酸と健康と生活習慣病—新たなアミノ酸栄養—	朽久保修	栄養士会	福 岡	2011. 7
サラシア属植物を含むサプリメント摂取によるMets改善効果の評価	山末耕太郎、藤川哲也、小野香奈子、朽久保修、水嶋春朔、境野佳樹、阿部道郎	第70回日本公衆衛生学会	秋 田	2011.10

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西曆)
24時間尿中アルブミンやミネラル排泄量と血圧の関連	山末耕太郎、森川希、小野香奈子、朽久保修、水嶋春朔	第34回日本高血圧学会	栃 木	2011.10
客観性と精度の高い基準血圧計（トリプルカフ法）の開発と観血的血圧を用いた比較	藤川哲也、朽久保修、菅野晃靖、倉尚樹、梅村敏、水嶋春朔	第34回日本高血圧学会	栃 木	2011.10
生活習慣病の予防医学・臨床現場から見た生活・生体リズムモニターのニーズ	朽久保修	JASVAセミナー	横 浜	2011.11
栄養指導における血漿アミノ酸濃度の応用—アミノ・ダイエットの可能性について—	朽久保修、長尾健児、神通寛子、安東敏彦	臨床アミノ酸研究会	東 京	2011.12
健康長寿立国に向けた無線センサネットワークへの期待	朽久保修	QOL-SNシンポジウム	東 京	2012. 2
臨 床 検 査 部				
タンデムマス検査の実際と予算化までの取り組み	山上祐次、木下洋子、間島勝徳、新保文樹、栗原博	予防医学事業中央会「先天性代謝異常の新しい検査法—タンデムマス法—」についての意見交換会	東 京	2011. 6
タンデムマス・スクリーニングの導入—神奈川県の場合—	山上祐次	平成23年度先天性代謝異常・内分泌疾患マス・スクリーニング基礎理論研修会	東 京	2011.10
新生児スクリーニング検査技術 ①BIA法	山上祐次	平成23年度先天性代謝異常・内分泌疾患マス・スクリーニング基礎理論研修会	東 京	2011.10
神奈川県におけるタンデムマス法導入に向けての体制整備と事業化について	山上祐次、木下洋子、栗原博（協会）、平原史樹（横浜市立大学医学部産婦人科）、菊池信行（横浜市立みなと赤十字病院）、安達昌功（神奈川県立こども医療センター）、曾根田瞬（聖マリアンナ医科大学病院）、石黒寛之（東海大学病院）、田久保憲行（北里大学病院）、澤井博司、吉田篤正（神奈川県医師会）	第38回日本マス・スクリーニング学会	福 井	2011.10
先天性甲状腺機能低下症スクリーニングのカットオフ値の考え方	山上祐次、山田幸子、菅原緒美（協会）、菊池信行（横浜市立みなと赤十字病院）、安達昌功（神奈川県立こども医療センター）、平原史樹（横浜市立大学医学部産婦人科）	第38回日本マス・スクリーニング学会	福 井	2011.10
新生児マス・スクリーニングにおけるタンデムマス法導入にむけての検討と事業化について	山上祐次、木下洋子、栗原博（協会）、平原史樹（横浜市立大学医学部産婦人科）、菊池信行（横浜市立みなと赤十字病院）、安達昌功（神奈川県立こども医療センター）、曾根田瞬（聖マリアンナ医科大学病院）、石黒寛之（東海大学病院）、田久保憲行（北里大学病院）、澤井博司、吉田篤正（神奈川県医師会）	第57回神奈川県公衆衛生学会	横 浜	2011.11
神奈川県におけるタンデムマス法導入にむけての検討と事業化について	酒井聡子、櫻村茂也、山田幸子、菅原緒美、木下洋子、山上祐次、間島勝徳（協会）菊池信行（横浜市立みなと赤十字病院）、平原史樹（横浜市立大学医学部産婦人科）	第46回予防医学技術研究会議	高 崎	2012. 2
子宮頸がん車検診における採取器具変更と液状検体細胞診の試行について	杉本直子、岩見美子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、宮川潤、飯田萬一、岡島弘幸、蔵本博行	第46回予防医学技術研究会議	高 崎	2012. 2
IC健診における生理機能検査について	櫻井諭、中澤恵、北澤友理、石川真弓、竹中志津子、間島勝徳	第46回予防医学技術研究会議	高 崎	2012. 2

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西曆)
放 射 線 技 術 部				
「撮影補助器具を用いた撮影技術の標準化」	村上和也	第69回神奈川消化管撮影技術研究会	横 浜	2011. 6
胃X線撮影の基礎	見本真一	第70回神奈川消化管撮影技術研究会	横 浜	2011. 8
デジタルMMG装置について	見本喜久子	平成23年度神奈川県医療技術者講習会	横 浜	2011.10
マンモグラフィで描出困難な部位における症例報告 ～ポジショニングの課題～	金子祐子	第21回日本乳がん検診学会	岡 山	2011.10
技師所見チェック手順の検証を目的としたフィルムリーディングの集計結果報告	福山智之	日本消化器がん検診学会第36回部会研究会総会	名古屋	2011.10
がん検診におけるコ・メディカルのチーム医療への参画とは「受診者に見える診療放射線技師とは」	見本真一	日本消化器がん検診学会第36回部会研究会総会	名古屋	2011.10
検診の実際	見本真一	第34回消化管造影技術研究会	東 京	2012. 1
胃がん検診における統計の基礎	植村博次	第34回消化管造影技術研究会	東 京	2012. 1
撮影法とその実際	津田雪祐	第 7 回肺がんCT認定技師講習会	東 京	2012. 2
「求められる消化管画像の精度について」	木村俊雄	日本消化器画像診断情報研究会第24回東京大会	東 京	2012. 2
意外と簡単！ ～前壁撮影～	木村俊雄	第16回胃X線レベルアップセミナー	東 京	2012. 3
基準撮影法と胃形によるコツ【基準撮影法Ⅰ・Ⅱ】	見本真一	第 3 回胃を楽しく学ぶ会	東 京	2012. 3
環 境 科 学 部				
現行モデル様式のアンケート結果	芦田敏文	日本作業環境測定協会神奈川支部第 3 回技術研修会	神奈川	2011. 3
石綿含有率の分析精度に及ぼすマトリックスの影響	張江正信、戸田敦夫、芦田敏文	第32回作業環境測定研究発表会	宇都宮	2011.11
看 護 部				
自動化健診導入における看護師としての関わり IC健診における看護職としての取組み	鐵智子、佐藤京子、外山幸子、中島のり子、黒須佳代子、市原重弓	第46回予防医学技術研究会	群 馬	2012. 2
健 康 創 造 室				
積極的支援対象者への検診結果から見た特定保健指導の効果	後藤瑞枝	第84回日本産業衛生学会	東 京	2011. 5
産業看護職の多様なキャリア形成～なぜ産業看護職を選び、なぜ産業看護職を続けるのか～	高清水幸美	産業看護職セミナー	東 京	2011.10
特定保健指導実践者育成研修 特定保健指導の品質管理	後藤瑞枝	神奈川保険者協議会研修	神奈川	2011.11

著書, 論文, 報告書

標 題	発 表 者	誌 名	年 月 (西暦)
婦 人 検 診 部			
子宮がん検診における異形成・頸がん発見率の推移	宮川潤、岩見美子、杉本直子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、飯田萬一、岡島弘幸、野田信之、藏本博行	予防医学ジャーナル、No. 458	2011. 5
Application of a new liquid-based procedure (TACAS) for the screening of cervical cancer : A preliminary study	Kuramoto H, Iwami Y, Sugimoto N, Kato C, Sugahara T, Iida M	Acta Cytol, 56:74-79	2012
Population screening program for cancer of the cervix using a mobile office - Experience of 2 million cases.	Kuramoto H, Miyagawa J, Iwami Y, Okajima H, Iida M, Jobo T, Fukami T, Hirahara F, Kiguchi K, Mikami M, Nakayama H	J Cancer Sci Ther, S7-001 http://dx.doi.org/10.4172/1948-5956.S7-001	2011
子宮頸がん一次検診に対する新しい細胞診液状処理(TACAS)法の応用：予備的検討	藏本博行、岩見美子、杉本直子、加藤ちづ代、菅原隆、坂野みどり、堀真須子、宮川潤、岡島弘幸、飯田萬一	予防医学、53:105-110	2012
早期乳癌の発見率を高める乳癌検診法に関する研究 超音波エラストグラフィ診断装置の効用について	有田英二、藏本博行、木村香須美、遠藤権三郎、吉田悟、島田育子、高橋由美子	予防医学、53:123-127	2012
Genotype-dependent efficacy of a dual PI3K/mTOR inhibitor, NVP-BEZ235, and an mTOR inhibitor, RAD001, in endometrial carcinomas	Shoji K, Oda K, Kashiyama T, Ikeda Y, Nakagawa S, Sone K, Miyamoto Y, Hiraike H, Tanikawa M, Miyasaka A, Koso T, Matsumoto Y, Wada-Hiraike O, Kawana K, Kuramoto H, McCormick F, Aburatani H, Yano T, Kozuma S, Taketani Y	PLoS ONE, 7(5):1-11 (e37431)	2012
子宮頸癌に対するレーザーの応用と今後の展望	藏本博行、金井督之、脇田邦夫、泉貴文	Medical Photonics, (5):24-28	2011. Spring
子宮がん検診とHPVに関する検討委員会の活動—「子宮頸がん検診とHPV Q&A集」を刊行して	藏本博行	臨床検査、55(12):1458-1463	2011
循 環 器 病 予 防 部			
Weight gain and risk of impaired fasting glucose after smoking cessation.	Kamaura M, Fujii H, Mizushima S, Tochikubo O	J Epidemiol, 21(6): 431-439,	2011
Interoperable and diligent body area networks over IEEE802.15.6 for real-time monitoring.	Kuroda M, Takizawa K, Kaneda I, Shibata Y, Tochikubo O	Conf Proc IEEE Eng Med Biol Soc, 2011: 2224-2227	2011
Plasma free amino acid profiling of five types of cancer patients and its application for early detection.	Miyagi Y, Higashiyama M, Gochi A, Akaike M, Ishikawa T, Miura T, Saruki N, Bando E, Kimura H, Imamura F, Moriyama M, Ikeda I, Chiba A, Oshita F, Imaizumi A, Yamamoto H, Miyano H, Horimoto K, Tochikubo O, Mitsushima T, Yamakado M, Okamoto N	PLoS One, 6(9): e24143	2011
Effect of salt reduction intervention program using an electronic salt sensor and cellular phone on blood pressure among hypertensive workers.	Morikawa N, Yamasue K, Tochikubo O, Mizushima S	Clin Exp Hypertens, 33(4): 216-222	2011
血中アミノ酸自動分析の最新の話—生活習慣病の診断と治療への応用—	朽久保修、安東敏彦	SRL宝函, 31(4): 43-48	2011
私と高血圧	朽久保修	血圧, 18(8): 94(800)-95(801)	2011
論壇 健康長寿支援の必要性	朽久保修	産業医学ジャーナル, 34(4): 65-67	2011

標 題	発 表 者	誌 名	年 月 (西暦)
臨 床 検 査 部			
子宮がん検診における異形成・頸がん発見率の推移 (神奈川)	宮川潤、岩見美子、杉本直子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、飯田萬一、岡島弘幸、野田信之、蔵本博行	予防医学ジャーナル (第458号P68-72 研究論文集)	2011. 5
予防医学事業中央会 健診・検査データ共有化事業報告 Report of the Laboratory Data Sharing System in Medical Check-up	大野弘子、大野直子、白河千秋、高山英二、吉原律子 (共有化専門委員会)、河合忠 (技術委員会委員長)	予防医学ジャーナル 予防医学事業中央会研究論文集	2011. 5
タンデムマス検査について	山上祐次、菊池信行 (横浜市みなと赤十字病院小児科)、平原史樹 (横浜市立大学医学部産婦人科)	助産師 (2012、2月 Vol66. No.1 P15-17)	2012. 2
タンデムマス・スクリーニングのカットオフ値設定 —各指標の施設間差の検討—	花井潤師、野町祥介 (札幌市衛生研究所)、木下洋子、山上祐次 他	タンデムマス導入による新生児マス・スクリーニング体制の整備と質的向上に関する研究 P61-67、平成23年度総括・分担研究報告書	2012. 3
外部精度管理システムへのブラインドサンプル導入の現状 (平成23年度)	鈴木恵美子、渡辺倫子 ((財)日本公衆衛生協会)、山上祐次 他	タンデムマス導入による新生児マス・スクリーニング体制の整備と質的向上に関する研究 P102-104、平成23年度総括・分担研究報告書	2012. 3
産科医療機関との連携向上に関する研究	山口瑞穂、平原史樹 (横浜市立大学大学院)、山上祐次 他	タンデムマス導入による新生児マス・スクリーニング体制の整備と質的向上に関する研究 P117-119、平成23年度総括・分担研究報告書	2012. 3
健 康 創 造 室			
健康診断時保健相談による社員の健康診断結果と生活習慣の変化	鶴田えみ子	予防医学ジャーナル 第458号	2011. 5
健診機関兼労働衛生機関のメンタルヘルス支援サービス—当協会の保健師の立場での取り組みと今後の展開—	高清水幸美	—働く人々のために— 労働衛生管理 Vol.23 No. 1	2012
働く人をサポートする保健相談—事業場外資源の立場から—	高清水幸美	予防医学 第53号	2011.12